



処理されるイベント

表 D-1 に、Monitoring Dashboard に表示されることのあるイベントをすべて示します。また、イベントごとに次の項目も示しています。

- 説明：イベントの要約。一般的な原因を含みます（既知の場合）。
- トリガー：IP Communications Operations Manager（Operations Manager）が、通常のポーリング、しきい値の超過、診断テストの結果、または受信したトラップのいずれからイベントを学習したかを示します。しきい値とそれによってトリガーされるイベントのリストについては、表 17-14 を参照してください。
- 重大度：Operations Manager がイベントに割り当てた重大度。重大、警告、情報のいずれかになります。
- デバイス タイプ：Operations Manager での分類に従い、イベントが発生することのあるデバイスのタイプを示します。
- イベント コード：通知イベント カスタマイズ機能を使用してデフォルトの Operations Manager イベント名の変更を追跡するために、通知が使用するコード（詳細については、P.14-21 の「イベントのカスタマイズ」を参照してください）。

表 D-1 に示されたイベントは、次の場所に表示されます。

- Alert Details ページ：生成されたイベントの大部分を表示します。イベント名は、Alert Details ページの Description カラムに表示されたイベントに対応しています。
- Phone Activities 画面：ネットワーク内でスイッチから切断され、Cisco CallManager に登録されなくなったか、SRST モードに移行した IP 電話に関する情報が表示されます。次のイベントが発生すると、Phone Activities 画面にアクティビティが表示されます。
 - PhoneRemoved
 - SRSTEntered
 - SRSTSuspected
- Service Quality Alerts 画面：Service Monitor から受信したトラップの結果生成されたイベントを表示します。次のイベントが発生すると、Service Quality Alerts 画面にアクティビティが表示されます。
 - CriticalServiceQualityIssue
 - MultipleServiceQualityIssue
 - ServiceQualityIssue



(注) Cisco1040ProbeDown イベントも、Service Monitor から受信したトラップの結果として生成されます。ただし、Cisco1040ProbeDown は識別されていないトラップとして表示されます。

表 D-1 Operations Manager がサポートするイベント

イベント	説明、原因、重大度、およびイベントコード
ActivePortThresholdExceeded	<p>説明 : Cisco CallManager で発信ビジー試行が超過しました。</p> <p>トリガー : ポーリング。</p> <p>重大度 : 重大。</p> <p>デバイス タイプ : メディア サーバ。</p> <p>イベント コード : 2059。</p>
ApplicationDown	<p>説明 : アプリケーションは稼働可能ですが、アプリケーションまたはデバイスの何らかの問題が原因で現在は稼働していません。</p> <p>トリガー : ポーリング。</p> <p>重大度 : 重大。</p> <p>デバイス タイプ : メディア サーバ。</p> <p>イベント コード : 2001。</p>
ApplicationPartiallyRunning	<p>説明 : アプリケーションは稼働可能ですが、アプリケーションまたはデバイスの何らかの問題（たとえば、CPU リソースの不足）が原因で現在待機中です。</p> <p>トリガー : ポーリング。</p> <p>重大度 : 警告。</p> <p>デバイス タイプ : メディア サーバ。</p> <p>イベント コード : 2002。</p>
AverageLatency_ThresholdExceeded	<p>説明 : ノード間データ ジッタ テストの平均遅延がテストに設定されたしきい値を超過しました。</p> <p>トリガー : ノード間テスト。</p> <p>重大度 : 警告。</p> <p>デバイス タイプ : ルータまたはスイッチ。</p> <p>イベント コード : 4004。</p>
BackupActivated	<p>説明 : バックアップ ポートまたはインターフェイスがオンラインになりました。バックアップ対象のポートまたはインターフェイスがダウンしたことを示しています。</p> <p>トリガー : ポーリング。</p> <p>重大度 : 警告。</p> <p>デバイス タイプ : ホスト、ハブ、ルータ、光スイッチ、またはスイッチ。</p> <p>イベント コード : 1000。</p>

表 D-1 Operations Manager がサポートするイベント (続き)

イベント	説明、原因、重大度、およびイベントコード
CallManagerDown	<p>説明 : Cisco CallManager は稼働可能ですが、アプリケーションまたはデバイスの何らかの問題が原因で現在稼働していません。</p> <p>トリガー : ポーリング。</p> <p>重大度 : 重大。</p> <p>デバイス タイプ : メディア サーバ。</p> <p>イベント コード : 2006。</p> <p>Cisco CallManager Express の場合は、CCMEDown を参照してください。</p>
CCMEDown	<p>説明 : Cisco CallManager Express アプリケーションがダウンしています。アプリケーションまたはデバイスの何らかの問題が原因と考えられます。</p> <p>トリガー : ポーリング。</p> <p>重大度 : 重大。</p> <p>デバイス タイプ : ルータ。</p> <p>イベント コード : 2038。</p> <p>Cisco CallManager の場合は、CallManagerDown を参照してください。</p>
CCMEEphoneDeceased	<p>説明 : Cisco CallManager Express に登録されている ephone の状態が、停止 (Deceased) に変化しました。</p> <p>トリガー : 処理されるトラップ (P.B-2 の「処理される SNMP トラップ」を参照)。</p> <p>重大度 : 警告。</p> <p>デバイス タイプ : ルータまたは音声ゲートウェイ。</p> <p>イベント コード : 2076。</p>
CCMEEphoneLoginFailed	<p>説明 : Cisco CallManager Express への ephone ログインが拒否されたか失敗しました。</p> <p>トリガー : 処理されるトラップ (P.B-2 の「処理される SNMP トラップ」を参照)。</p> <p>重大度 : 警告。</p> <p>デバイス タイプ : ルータまたは音声ゲートウェイ。</p> <p>イベント コード : 2078。</p>
CCMEEphoneRegistrationFailed	<p>説明 : ephone の Cisco CallManager Express への登録試行が失敗しました。</p> <p>トリガー : 処理されるトラップ (P.B-2 の「処理される SNMP トラップ」を参照)。</p> <p>重大度 : 警告。</p> <p>デバイス タイプ : ルータまたは音声ゲートウェイ。</p> <p>イベント コード : 2077。</p>

表 D-1 Operations Manager がサポートするイベント (続き)

イベント	説明、原因、重大度、およびイベントコード
CCMEEphoneRegistrationsExceeded	<p>説明 : Cisco CallManager Express に登録された ephone の数が上限を超過しました。</p> <p>トリガー : 処理されるトラップ (P.B-2 の「処理される SNMP トラップ」を参照)。</p> <p>重大度 : 警告。</p> <p>デバイス タイプ : ルータまたは音声ゲートウェイ。</p> <p>イベント コード : 2075。</p>
CCMEKeyEphoneRegistrationChange	<p>説明 : Cisco CallManager Express に関するキー IP ephone の登録ステータスが変更されました。</p> <p>トリガー : 処理されるトラップ (P.B-2 の「処理される SNMP トラップ」を参照)。</p> <p>重大度 : 警告。</p> <p>デバイス タイプ : ルータまたは音声ゲートウェイ。</p> <p>イベント コード : 2080。</p>
CCMELivefeedMOHFailed	<p>説明 : Cisco CallManager Express で保留音 (MOH) ライブ フィードに失敗しました。</p> <p>トリガー : 処理されるトラップ (P.B-2 の「処理される SNMP トラップ」を参照)。</p> <p>重大度 : 警告。</p> <p>デバイス タイプ : ルータまたは音声ゲートウェイ。</p> <p>イベント コード : 2074。</p>
CCMEMaximumConferencesExceeded	<p>説明 : Cisco CallManager Express で、三者会議数が同時にサポートされる最大数を超過しました。</p> <p>トリガー : 処理されるトラップ (P.B-2 の「処理される SNMP トラップ」を参照)。</p> <p>重大度 : 警告。</p> <p>デバイス タイプ : ルータまたは音声ゲートウェイ。</p> <p>イベント コード : 2073。</p>
CCMENightServiceChange	<p>説明 : Cisco CallManager Express に登録済みの ephone の夜間サービス ステータスが変更されました。</p> <p>トリガー : 処理されるトラップ (P.B-2 の「処理される SNMP トラップ」を参照)。</p> <p>重大度 : 重大。</p> <p>デバイス タイプ : ルータまたは音声ゲートウェイ。</p> <p>イベント コード : 2079。</p>

表 D-1 Operations Manager がサポートするイベント (続き)

イベント	説明、原因、重大度、およびイベントコード
CCMEStatusChange	<p>説明 : Cisco CallManager Express のイネーブル状態が変更されました。</p> <p>トリガー : 処理されるトラップ (P.B-2 の「処理される SNMP トラップ」を参照)。</p> <p>重大度 : 警告。</p> <p>デバイス タイプ : ルータまたは音声ゲートウェイ。</p> <p>イベント コード : 2072。</p>
CCMHttpServiceDown	<p>説明 : クラスタ内のすべての Cisco CallManager との通信に HTTP サービスを使用できません。原因として次の可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • クラスタ内のすべての Cisco CallManager に対応する Web サービスがダウンしています。 • 稼働中の Web サービスの少なくとも 1 つのクレデンシャル (ユーザ名、パスワード) が見つからなかったか、間違っています。 <p>トリガー : ポーリング。</p> <p>重大度 : 重大。</p> <p>デバイス タイプ : Cisco CallManager またはクラスタ。</p> <p>イベント コード : 2009。</p>
CCMHttpServiceInaccessible	<p>説明 : 数回連続して Cisco CallManager クラスタへの接続を試行したが、失敗しました。原因として次の可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Cisco CallManager 上の要求数が過剰である • CPU または Cisco CallManager の負荷が高い <p>トリガー : ポーリング。 (P.E-4 の「CCMHttpServiceInaccessible イベントを発行するタイミングの決定」を参照してください)。</p> <p>重大度 : 重大。</p> <p>デバイス タイプ : Cisco CallManager またはクラスタ。</p> <p>イベント コード : 2010。</p>
Cisco1040ProbeDown	<p>説明 : Cisco 1040 が、Service Monitor からのキープアライブへの応答を停止しました。</p> <p>トリガー : 処理されるトラップ (P.B-2 の「処理される SNMP トラップ」を参照)。</p> <p>重大度 : 重大。</p> <p>デバイス タイプ : 識別されていないトラップ (Operations Manager が Cisco 1040 を監視しないため)。</p> <p>イベント コード : 8004。</p> <p> (注) このイベントは Alert Details ページに表示され、ライセンスされている Service Monitor を保有している場合にだけ生成されることがあります。</p>

表 D-1 Operations Manager がサポートするイベント (続き)

イベント	説明、原因、重大度、およびイベントコード
CodeRedStateEntered	<p>説明 : Cisco CallManager は Code Red State (コール スロットリング モード) になりました。</p> <p>トリガー : ポーリング。</p> <p>重大度 : 重大。</p> <p>デバイス タイプ : Cisco CallManager またはクラスタ。</p> <p>イベント コード : 2049。</p>
CodeYellowStateEntered	<p>説明 : Cisco CallManager は Code Yellow State (コール スロットリング モード) になりました。</p> <p>トリガー : ポーリング。</p> <p>重大度 : 重大。</p> <p>デバイス タイプ : Cisco CallManager またはクラスタ。</p> <p>イベント コード : 2048。</p>
ComponentDown	<p>説明 : IPCC 内のコンポーネントがダウンしています。</p> <p>トリガー : ポーリング。</p> <p>重大度 : 重大。</p> <p>デバイス タイプ : メディア サーバ。</p> <p>イベント コード : 2039。</p>
CriticalServiceQualityIssue	<p>説明 : Operations Manager は Service Monitor から MOS 違反トラップを受信しました。MOS が Event Settings ページに設定された値を下回りました。P.19-9 の「Service Quality Event Settings の設定」を参照してください。</p> <p>トリガー : イベント設定。P.19-9 の「Service Quality Event Settings の設定」を参照してください。</p> <p>重大度 : 重大。</p> <p>デバイス タイプ : コール先に関する Service Quality イベント。デバイス (音声 ゲートウェイ) または電話の可能性があります。</p> <p>イベント コード : 8002。</p> <p> (注) このイベントは Service Quality Alert Details 画面に表示されます (P.4-3 の「Service Quality Alerts 画面の使用」を参照してください)。このイベントは、ライセンスされている Service Monitor を保有する場合のみ生成される可能性があります。</p>

表 D-1 Operations Manager がサポートするイベント (続き)

イベント	説明、原因、重大度、およびイベントコード
CUEApplicationStatusChange	<p>説明 : Cisco Unity Express 上のアプリケーションがオンラインになったか、またはオフラインになりました。</p> <p>トリガー : 処理されるトラップ (P.B-2 の「処理される SNMP トラップ」を参照)。</p> <p>重大度 : 警告。</p> <p>デバイス タイプ : ルータ。</p> <p>イベント コード : 2063。</p>
CUEBackupFailed	<p>説明 : Cisco Unity Express のバックアップが失敗しました。</p> <p>トリガー : 処理されるトラップ (P.B-2 の「処理される SNMP トラップ」を参照)。</p> <p>重大度 : 重大。</p> <p>デバイス タイプ : ルータ。</p> <p>イベント コード : 2068。</p>
CUECCMConnectionLost	<p>説明 : Cisco Unity Express は Cisco CallManager との接続を失いました。</p> <p>トリガー : 処理されるトラップ (P.B-2 の「処理される SNMP トラップ」を参照)。</p> <p>重大度 : 重大。</p> <p>デバイス タイプ : ルータ。</p> <p>イベント コード : 2066。</p>
CUENTPIssue	<p>説明 : Cisco Unity Express は NTP の問題によって影響を受けています。</p> <p>トリガー : 処理されるトラップ (P.B-2 の「処理される SNMP トラップ」を参照)。</p> <p>重大度 : 警告。</p> <p>デバイス タイプ : ルータ。</p> <p>イベント コード : 2069。</p>
CUEResourceExhausted	<p>説明 : Cisco Unity Express リソースが使い果たされました。</p> <p>トリガー : 処理されるトラップ (P.B-2 の「処理される SNMP トラップ」を参照)。</p> <p>重大度 : 重大。</p> <p>デバイス タイプ : ルータ。</p> <p>イベント コード : 2067。</p>

表 D-1 Operations Manager がサポートするイベント (続き)

イベント	説明、原因、重大度、およびイベントコード
CUESecurityIssue	<p>説明: Cisco Unity Express はセキュリティの問題によって影響を受けています。</p> <p>トリガー: 処理されるトラップ (P.B-2 の「処理される SNMP トラップ」を参照)。</p> <p>重大度: 警告。</p> <p>デバイス タイプ: ルータ。</p> <p>イベント コード: 2064。</p>
CUEStorageIssue	<p>説明: Cisco Unity Express はストレージの問題によって影響を受けています。</p> <p>トリガー: 処理されるトラップ (P.B-2 の「処理される SNMP トラップ」を参照)。</p> <p>重大度: 警告。</p> <p>デバイス タイプ: ルータ。</p> <p>イベント コード: 2065。</p>
DataPhysicalDiskDown	<p>説明: Cisco CallManager 上のドライブがダウンしています。</p> <p>トリガー: ポーリング。</p> <p>重大度: 重大。</p> <p>デバイス タイプ: メディア サーバ。</p> <p>イベント コード: 2061。</p>
DPAPortCallManagerLinkDown	<p>説明: DPA ポートと Cisco CallManager との間に接続性がありません。</p> <p>トリガー: ポーリング。</p> <p>重大度: 重大。</p> <p>デバイス タイプ: ボイスメール ゲートウェイ。</p> <p>イベント コード: 2013。</p>
DPAPortTelephonyLinkDown	<p>説明: DPA ポートと Octel 音声メールとの間に接続性がありません。</p> <p>トリガー: ポーリング。</p> <p>重大度: 重大。</p> <p>デバイス タイプ: ボイスメール ゲートウェイ。</p> <p>イベント コード: 2014。</p>
Duplicate	<p>説明: 複数の管理対象システムに同じ IP アドレスが設定されています。</p> <p>トリガー: ポーリング (通常は再検出中)。</p> <p>重大度: 重大。</p> <p>デバイス タイプ: ホスト、ハブ、ルータ、光スイッチ、またはスイッチ。</p> <p>イベント コード: 1001。</p>

表 D-1 Operations Manager がサポートするイベント (続き)

イベント	説明、原因、重大度、およびイベントコード
ExceededMaximumUptime	<p>説明：バックアップ ポート、ダイヤルオンデマンド ポート、またはインターフェイスの Up 状態の期間が長すぎます。</p> <p>トリガー：Maximum Up Time しきい値を超過しました。</p> <p>重大度：警告。</p> <p>デバイス タイプ：ルータ、光スイッチ、またはスイッチ。</p> <p>イベント コード：1002。</p>
ExcessiveFragmentation	<p>説明：システム メモリがかなりフラグメント化されています。</p> <p>トリガー：Memory Fragmentation Threshold を超過しました。</p> <p>重大度：重大。</p> <p>デバイス タイプ：ホスト、ルータ、スイッチ、または光スイッチ。</p> <p>イベント コード：1003。</p>
FanDegraded	<p>説明：ファンの状態が Degraded (低下) です。</p> <p>トリガー：ポーリングまたは処理されるトラップ (P.B-2 の「処理される SNMP トラップ」を参照)。</p> <p>重大度：警告。</p> <p>デバイス タイプ：メディア サーバまたは音声ゲートウェイ。</p> <p>イベント コード：2015。</p>
FanDown	<p>説明：ファンの状態が Down (ダウン) です。</p> <p>トリガー：処理されるトラップ (P.B-2 の「処理される SNMP トラップ」を参照)。</p> <p>重大度：重大。</p> <p>デバイス タイプ：メディア サーバまたは音声ゲートウェイ。</p> <p>イベント コード：2016。</p>
Flapping	<p>説明：ポートまたはインターフェイスが短時間の間に Up 状態と Down 状態を交互に繰り返し変化しました。Operations Manager は、特定のネットワークアダプタのリンク ウィンドウ内で受信したリンク ダウンの数を監視することで、このイベントを発行します (Link threshold パラメータと Link Window パラメータを使用)。</p> <p>トリガー：Link Trap Window の Link Trap Threshold の超過、または処理されるトラップ (P.B-2 の「処理される SNMP トラップ」を参照)。</p> <p>重大度：重大。</p> <p>デバイス タイプ：ホスト、ハブ、ルータ、光スイッチ、またはスイッチ。</p> <p>イベント コード：1004。</p>

表 D-1 Operations Manager がサポートするイベント (続き)

イベント	説明、原因、重大度、およびイベントコード
GatekeeperLostContactWithCluster	<p>説明: Cisco CallManager クラスタに音声ゲートキーパーが登録されていません。</p> <p>トリガー: ポーリング。</p> <p>重大度: 重大。</p> <p>デバイス タイプ: ゲートキーパー。</p> <p>イベント コード: 2017。</p>
GatewayLostContactWithCluster	<p>説明: Cisco CallManager クラスタに音声ゲートウェイが登録されていません。</p> <p>トリガー: ポーリング。</p> <p>重大度: 重大。</p> <p>デバイス タイプ: デジタル音声ゲートウェイまたは音声ゲートウェイ。</p> <p>イベント コード: 2018。</p>
HardwareConferenceOutOfResources	<p>説明: Cisco CallManager に登録済みのハードウェア コンファレンスブリッジがリソース不足です。</p> <p>トリガー: ポーリング。</p> <p>重大度: 重大。</p> <p>デバイス タイプ: メディア サーバ。</p> <p>イベント コード: 2056。</p>
HeartBeatThresholdExceeded	<p>説明: Cisco CallManager ハートビートがしきい値を超えています。</p> <p>トリガー: ポーリング。</p> <p>重大度: 重大。</p> <p>デバイス タイプ: メディア サーバ。</p> <p>イベント コード: 2051。</p>
HighAnalogPortUtilization	<p>説明: アナログ ポートの使用率のパーセンテージがしきい値を超過しました。</p> <p>トリガー: 次のいずれかのしきい値を超過しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> • FXS Port Utilization Threshold • FXO Port Utilization Threshold • EM Port Utilization Threshold <p> (注) このイベントを監視するには Voice Utilization Settings のポーリングをイネーブルにする必要があります。</p> <p>重大度: 重大。</p> <p>デバイス タイプ: メディア サーバまたは音声ゲートウェイ。</p> <p>イベント コード: 4100。</p>

表 D-1 Operations Manager がサポートするイベント (続き)

イベント	説明、原因、重大度、およびイベントコード
HighBackplaneUtilization	<p>説明 : バックプレーンの帯域幅の使用率が Backplane Utilization Threshold 値を超過しました。</p> <p>トリガー : Backplane Utilization Threshold を超過しました。</p> <p>重大度 : 重大。</p> <p>デバイス タイプ : ホスト、ルータ、スイッチ、または光スイッチ。</p> <p>イベント コード : 1005。</p>
HighBroadcastRate	<p>説明 : 入力パケットブロードキャストのパーセンテージが Broadcast Threshold を超過しました。入力パケットブロードキャストのパーセンテージは、ブロードキャストパケットの受信に使用された合計キャパシティのパーセンテージを計算することで求められます。</p> <p>トリガー : Broadcast Threshold を超過しました。</p> <p>重大度 : 重大。</p> <p>デバイス タイプ : ホスト、ルータ、スイッチ、または光スイッチ。</p> <p>イベント コード : 1006。</p>
HighBufferMissRate	<p>説明 : バッファ ミス レートが、Memory Buffer Miss Threshold を超過しました。</p> <p>トリガー : Memory Buffer Miss Threshold を超過しました。</p> <p>重大度 : 重大。</p> <p>デバイス タイプ : ホスト、ルータ、スイッチ、または光スイッチ。</p> <p>イベント コード : 1007。</p>
HighBufferUtilization	<p>説明 : 使用されたバッファ数が、Memory Buffer Utilization Threshold を超過しました。</p> <p>トリガー : Memory Buffer Utilization Threshold を超過しました。</p> <p>重大度 : 重大。</p> <p>デバイス タイプ : ホスト、ルータ、スイッチ、または光スイッチ。</p> <p>イベント コード : 1008。</p>
HighCapacityUtilization	<p>説明 : Cisco Unity Express で使用された音声メールの時間 (分) のパーセンテージが Capacity Utilization Threshold を超過しました。</p> <p>トリガー : Capacity Utilization Threshold を超過しました。</p> <p>重大度 : 重大。</p> <p>デバイス タイプ : ルータ。</p> <p>イベント コード : 2045。</p>
HighCollisionRate	<p>説明 : コリジョン レートが Collision Threshold を超過しました。</p> <p>トリガー : Collision Threshold を超過しました。</p> <p>重大度 : 重大。</p> <p>デバイス タイプ : ホスト、ハブ、ルータ、スイッチ、または光スイッチ。</p> <p>イベント コード : 1009。</p>

表 D-1 Operations Manager がサポートするイベント (続き)

イベント	説明、原因、重大度、およびイベントコード
HighDigitalPortUtilization	<p>説明：デジタル ポートの使用率のパーセンテージがしきい値を超えました。</p> <p>トリガー：次のいずれかのしきい値を超過しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> • FXS Port Utilization Threshold • FXO Port Utilization Threshold • EM Port Utilization Threshold <p> (注) このイベントを監視するには Voice Utilization Settings のポーリングをイネーブルにする必要があります。</p> <hr/> <p>重大度：重大。</p> <p>デバイス タイプ：メディア サーバまたは音声ゲートウェイ。</p> <p>イベント コード：4101。</p>
HighDiscardRate	<p>説明：HighDiscardRate イベントは、次の場合に発生します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 入力パケット キュー レートが最小パケット レートよりも大きく、入力パケット 廃棄パーセンテージが Discard Threshold よりも大きい場合。入力パケット キュー レートとは、エラーなしで受信したパケットの割合です。入力パケット 廃棄パーセンテージは、廃棄された入力パケットの割合を受信したパケットの割合で除算することで算出されます。 • 出力パケット キュー レートが最小パケット レートよりも大きく、出力パケット 廃棄パーセンテージが Discard Threshold よりも大きい場合。出力パケット キュー レートとは、エラーなしで送信されたパケットの割合です。出力パケット 廃棄パーセンテージは、廃棄された出力パケットの割合を送信したパケットの割合で除算することで算出されます。 <p>トリガー：Discard Threshold を超過しました。</p> <p>重大度：重大。</p> <p>デバイス タイプ：ホスト、ハブ、ルータ、スイッチ、または光スイッチ。</p> <p>イベント コード：1010。</p>
HighErrorRate	<p>説明：HighErrorRate イベントは、入力パケットまたは出力パケットが次の両方のしきい値を超過した場合に発生します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Error Threshold：エラーのあるパケットのパーセンテージ。 • Error Traffic Threshold：使用中の帯域幅のパーセンテージ。 <p>トリガー：Error Threshold を超過したか、または Error Traffic Threshold に達したかそれを超過しました。</p> <p>重大度：重大。</p> <p>デバイス タイプ：ホスト、ハブ、ルータ、スイッチ、または光スイッチ。</p> <p>イベント コード：1011。</p>

表 D-1 Operations Manager がサポートするイベント (続き)

イベント	説明、原因、重大度、およびイベントコード
HighPortUtilization	<p>説明：ポート使用率のパーセンテージがしきい値を超過しました。</p> <p> (注) このイベントを監視するには Voice Utilization Settings のポーリングをイネーブルにする必要があります。</p> <p>トリガー：次のいずれかのしきい値を超過しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Voice Mail Port Utilization Threshold • PBX Port Utilization Threshold • Active InBound Ports Threshold • Active OutBound Ports Threshold <p>重大度：重大。</p> <p>デバイス タイプ：メディア サーバまたは音声メール ゲートウェイ。</p> <p>イベント コード：4102。</p>
HighQueueDropRate	<p>説明：入力キューまたは出力キューのオーバーフローが原因で廃棄されたパケット数が Queue Drop Threshold を超えています。入力（または出力）キューオーバーフローは、送信（または受信）するように指定されたパケットのうちキューのオーバーフローが原因で廃棄されたパケットの数を、キュー内の合計パケット数で除算することで求められます。</p> <p>トリガー：Queue Drop Threshold を超過しました。</p> <p>重大度：重大。</p> <p>デバイス タイプ：ホスト、ハブ、ルータ、スイッチ、または光スイッチ。</p> <p>イベント コード：1012。</p>
HighResourceUtilization	<p>説明：ハードウェア リソースしきい値を超過しました。</p> <p>トリガー：次のいずれかのしきい値を超過しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> • MOH Multicast Resources Active Threshold • MOH Unicast Resources Active Threshold • MTP Resources Active Threshold • Transcoder Conference Resources Active Threshold • Hardware Conference Resources Active Threshold • Software Conference Resources Active Threshold <p> (注) このイベントを監視するには Voice Utilization Settings のポーリングをイネーブルにする必要があります。</p> <p>重大度：警告。</p> <p>デバイス タイプ：Cisco CallManager またはクラスタ、ゲートキーパー、メディア サーバ、ルータ、音声ゲートウェイのいずれか。</p> <p>イベント コード：4103。</p>

表 D-1 Operations Manager がサポートするイベント (続き)

イベント	説明、原因、重大度、およびイベントコード
HighUtilization	<p>説明：現在の使用率が、ネットワーク アダプタまたはプロセッサに設定されている使用率しきい値を超えています。</p> <p>トリガー：次のいずれかのしきい値を超過しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> Utilization Threshold Processor Utilization Threshold <p>重大度：重大。</p> <p>デバイス タイプ：ホスト、メディア サーバ、ルータ、スイッチ、光スイッチ、または音声ゲートウェイ。</p> <p>イベント コード：1013。</p>
IdeAtaDiskDown	<p>説明：Cisco CallManager 上の IDE/ATA ドライブがダウンしています。</p> <p>トリガー：ポーリング。</p> <p>重大度：重大。</p> <p>デバイス タイプ：メディア サーバ。</p> <p>イベント コード：2062。</p>
InformAlarm	<p>説明：情報パススルー トラップが生成されました。</p> <p>トリガー：パススルー トラップ。P.B-5 の「識別されていないパススルー SNMP トラップ」を参照してください。</p> <p>重大度：情報。</p> <p>イベント コード：1014。</p>
InsufficientFreeHardDisk	<p>説明：空きディスク スペースが少なくなっています。</p> <p>トリガー：Free Hard Disk Threshold を超過しました。</p> <p>重大度：重大。</p> <p>イベント コード：2020。</p> <p>デバイス タイプ：メディア サーバ。</p> <p>InsufficientFreeMemory、InsufficientFreePhysicalMemory、InsufficientFreeVirtualMemory も参照してください。</p>
InsufficientFreeMemory	<p>説明：システムのメモリ リソースが不足しています。メモリ不足のためにバッファを割り当てできなかった場合にも報告されます。</p> <p>トリガー：Free Memory Threshold を超過しました。</p> <p>重大度：重大。</p> <p>デバイス タイプ：ホスト、メディア サーバ、ルータ、スイッチ、または光スイッチ。</p> <p>イベント コード：1015。</p> <p>InsufficientFreeHardDisk、InsufficientFreePhysicalMemory、InsufficientFreeVirtualMemory も参照してください。</p>

表 D-1 Operations Manager がサポートするイベント (続き)

イベント	説明、原因、重大度、およびイベントコード
InsufficientFreePhysicalMemory	<p>説明：システムの物理メモリ リソースが不足しています。</p> <p>トリガー：Free Physical Memory Threshold を超過しました。</p> <p>重大度：重大。</p> <p>デバイス タイプ：音声ゲートウェイ。</p> <p>イベント コード：2021。</p> <p>InsufficientFreeHardDisk、InsufficientFreeMemory、InsufficientFreeVirtualMemory も参照してください。</p>
InsufficientFreeVirtualMemory	<p>説明：システムの仮想メモリ リソースが不足しています。</p> <p>トリガー：Free Virtual Memory Threshold を超過しました。</p> <p>重大度：重大。</p> <p>イベント コード：2022。</p> <p>デバイス タイプ：メディア サーバ。</p> <p>InsufficientFreeHardDisk、InsufficientFreeMemory、InsufficientFreePhysicalMemory も参照してください。</p>
InterfaceOperationallyDown	<p>説明：インターフェイスが稼働していません。</p> <p>トリガー：ポーリング。</p> <p>重大度：重大。</p> <p>デバイス タイプ：デジタル音声ゲートウェイ、メディア サーバ、または音声ゲートウェイ。</p> <p>イベント コード：2023。</p> <p>OperationallyDown も参照してください。</p>
IPCCNotification	<p>説明：IPCC が通知を送信しました。</p> <p>トリガー：処理されるトラップ (P.B-2 の「処理される SNMP トラップ」を参照)。</p> <p>重大度：警告。</p> <p>デバイス タイプ：メディア サーバ。</p> <p>イベント コード：2070。</p>
JitterDS_ThresholdExceeded	<p>説明：ジッタがノード間テストのしきい値を超過しています。</p> <p>トリガー：ノード間テスト。</p> <p>重大度：警告。</p> <p>デバイス タイプ：ルータまたはスイッチ。</p> <p>イベント コード：4008。</p> <p>詳細については、P.10-1 の「ノード間テストの使用方法」を参照してください。</p>

表 D-1 Operations Manager がサポートするイベント (続き)

イベント	説明、原因、重大度、およびイベントコード
JitterSD_ThresholdExceeded	<p>説明：ジッタがノード間テストのしきい値を超過しています。</p> <p>トリガー：ノード間テスト。</p> <p>重大度：警告。</p> <p>デバイス タイプ：ルータまたはスイッチ。</p> <p>イベント コード：4007。</p> <p>詳細については、P.10-1 の「ノード間テストの使用法」を参照してください。</p>
LostContactWithCluster	<p>説明：Cisco CallManager クラスタに、音声ゲートウェイ、音声ゲートキーパー、音声ポート、または音声インターフェイスが登録されていません。</p> <p>トリガー：ポーリング。</p> <p>重大度：重大。</p> <p>デバイス タイプ：音声ゲートウェイ（音声ポート、音声インターフェイス）、音声メールゲートウェイ（音声ポート）、デジタル音声ゲートウェイ、ゲートキーパー。</p> <p>イベント コード：2035。</p>
MajorAlarm	<p>説明：クリティカルパススルー トラップが生成されました。</p> <p>トリガー：パススルー トラップ。P.B-5 の「識別されていないパススルー SNMP トラップ」を参照してください。</p> <p>重大度：情報。</p> <p>イベント コード：1016。</p>
MinorAlarm	<p>説明：重要なパススルー トラップが生成されました。</p> <p>トリガー：パススルー トラップ。P.B-5 の「識別されていないパススルー SNMP トラップ」を参照してください。</p> <p>重大度：情報。</p> <p>イベント コード：1017。</p>
MOHConnectionLost	<p>説明：Cisco CallManager 保留音接続が失われました。</p> <p>トリガー：ポーリング。</p> <p>重大度：重大。</p> <p>デバイス タイプ：メディア サーバ。</p> <p>イベント コード：2054。</p>
MOHOutOfResource	<p>説明：Cisco CallManager の保留音リソースが不足しています。</p> <p>トリガー：ポーリング。</p> <p>重大度：重大。</p> <p>デバイス タイプ：メディア サーバ。</p> <p>イベント コード：2052。</p>

表 D-1 Operations Manager がサポートするイベント (続き)

イベント	説明、原因、重大度、およびイベントコード
MTPOutOfResource	<p>説明 : Cisco CallManager のメディア ターミネーション ポイント リソースが不足しています。</p> <p>トリガー : ポーリング。</p> <p>重大度 : 重大。</p> <p>デバイス タイプ : メディア サーバ。</p> <p>イベント コード : 2053。</p>
MultipleServiceQualityIssue	<p>説明 : Operations Manager が、ユーザが定義した時間 (分数) 内にユーザが定義した数のサービス品質問題イベントを生成しました。</p> <p>トリガー : イベント設定。P.19-9 の「Service Quality Event Settings の設定」を参照してください。</p> <p>重大度 : 重大。</p> <p>デバイス タイプ : コール先に関するサービス品質イベント。デバイス (音声ゲートウェイ) または電話の可能性があります。</p> <p>イベント コード : 8003。</p> <p> (注) このイベントが発生すると、複数のサービス品質問題が Service Quality Alert Details 画面のステータスバーに表示されます (P.4-3 の「Service Quality Alerts 画面の使用」を参照してください)。このイベントは、ライセンスされている Service Monitor を保有する場合のみ生成される可能性があります。</p>
MWIONTimeExceeded	<p>説明 : MWIONTime 値がしきい値を超過しました。</p> <p>トリガー : MWI オンタイムしきい値を超過しました。</p> <p>重大度 : 警告。</p> <p>デバイス タイプ : メディア サーバ。</p> <p>イベント コード : 2024。</p>
NicDown	<p>説明 : ネットワーク インターフェイス カードが IPCC でダウンしています。</p> <p>トリガー : ポーリング。</p> <p>重大度 : 重大。</p> <p>デバイス タイプ : メディア サーバ。</p> <p>イベント コード : 2040。</p>
NodeToNodeTestFailed	<p>説明 : ノード間のテストに失敗しました。</p> <p>トリガー : ノード間テスト。</p> <p>重大度 : 警告。</p> <p>デバイス タイプ : ルータまたはスイッチ。</p> <p>イベント コード : 4000。</p>

表 D-1 Operations Manager がサポートするイベント (続き)

イベント	説明、原因、重大度、およびイベントコード
OperationallyDown	<p>説明：インターフェイス：カードまたはネットワーク アダプタ) の動作状態が正常ではありません。システム ハードウェア：ディスクの動作状態が正常ではありません。</p> <p>トリガー：ポーリングまたは処理されるトラップ (P.B-2 の「処理される SNMP トラップ」を参照)。</p> <p> (注) インターフェイスの場合、Operations Manager は、カードが同じスロットに再挿入されたときと、カードの再挿入の前後でモジュール インデックスが同じときにだけ OperationallyDown クリア イベントを生成します。</p> <p>重大度：重大。</p> <p>デバイス タイプ：ホスト、ハブ、ルータ、スイッチ、または光スイッチ。</p> <p>イベント コード：1018。</p> <p>CardDown、InterfaceOperationallyDown、VoiceCardDown も参照してください。</p>
OutboundBusyAttemptsThresholdExceeded	<p>説明：Cisco CallManager で発信ビジー試行が超過しました。</p> <p>トリガー：ポーリング。</p> <p>重大度：重大。</p> <p>デバイス タイプ：メディア サーバ。</p> <p>イベント コード：2058。</p>
OutOfRange	<p>説明：デバイスの温度または電圧が正常な動作の範囲外です。OutOfRange イベントが生成されると、通常はファン、電源、または温度イベントも生成されます。</p> <p>トリガー：次のいずれかのしきい値を超過しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Relative Temperature Threshold • Relative Voltage Threshold <p>重大度：重大。</p> <p>デバイス タイプ：ホスト、ルータ、スイッチ、または光スイッチ。</p> <p>イベント コード：1019。</p>
PacketLossDS_ThresholdExceeded	<p>説明：パケット損失がノード間テストのしきい値を超過しています。</p> <p>トリガー：ノード間テスト。</p> <p>重大度：警告。</p> <p>デバイス タイプ：ルータまたはスイッチ。</p> <p>イベント コード：4006。</p> <p>詳細については、P.10-1 の「ノード間テストの使用法」を参照してください。</p>

表 D-1 Operations Manager がサポートするイベント (続き)

イベント	説明、原因、重大度、およびイベントコード
PacketLossSD_ThresholdExceeded	<p>説明：パケット損失がノード間テストのしきい値を超過しています。</p> <p>トリガー：ノード間テスト。</p> <p>重大度：警告。</p> <p>デバイス タイプ：ルータまたはスイッチ。</p> <p>イベント コード：4005。</p> <p>詳細については、P.10-1 の「ノード間テストの使用法」を参照してください。</p>
PhoneReachabilityTestFailed	<p>説明：Operations Manager が IP 電話に到達できません。IP 電話が、Operations Manager または IP SLA デバイスからの ping に 3 回以上連続して応答しませんでした。</p> <p>トリガー：ポーリング。</p> <p>重大度：重大。</p> <p>デバイス タイプ：IP 電話。</p> <p>イベント コード：9002。</p>
PhoneRemoved	<p>説明：IP 電話のスイッチへのネットワーク接続が失われました。</p> <p>トリガー：ポーリング (通常は再検出中)。</p> <p>重大度：警告。</p> <p>デバイス タイプ：電話アクセス スイッチまたは音声ゲートウェイ。</p> <p>イベント コード：2025。</p> <p> (注) このイベントは Phone Activities モニタリング ダッシュボードのアクティビティをトリガーします。</p>
PimDown	<p>説明：IPCC Peripheral Interface Manager (PIM) がダウンしています。</p> <p>トリガー：ポーリング。</p> <p>重大度：重大。</p> <p>デバイス タイプ：メディア サーバ。</p> <p>イベント コード：2041。</p>
PortLostContactWithCluster	<p>説明：Cisco CallManager クラスタに音声ポートが登録されていません。</p> <p>トリガー：ポーリング。</p> <p>重大度：重大。</p> <p>デバイス タイプ：音声ゲートウェイ。</p> <p>イベント コード：2034。</p>

表 D-1 Operations Manager がサポートするイベント (続き)

イベント	説明、原因、重大度、およびイベントコード
PortsOutOfServiceThresholdExceeded	<p>説明：Cisco CallManager 上のポートが稼動していません。</p> <p>トリガー：ポーリング。</p> <p>重大度：重大。</p> <p>デバイス タイプ：メディア サーバ。</p> <p>イベント コード：2050。</p>
PowerSupplyDegraded	<p>説明：電源の状態が Degraded (低下) です。</p> <p>トリガー：ポーリング。</p> <p>重大度：警告。</p> <p>デバイス タイプ：メディア サーバまたは音声ゲートウェイ。</p> <p>イベント コード：2026。</p>
PowerSupplyDown	<p>説明：電源の状態が Down (ダウン) です。</p> <p>トリガー：トラップ。</p> <p>重大度：重大。</p> <p>デバイス タイプ：メディア サーバまたは音声ゲートウェイ。</p> <p>イベント コード：2027。</p>
QualityDroppedBelowThreshold	<p>説明：品質がノード間テストしきい値より低下しました。</p> <p>トリガー：ノード間テスト。</p> <p>重大度：警告。</p> <p>デバイス タイプ：ルータまたはスイッチ。</p> <p>イベント コード：4009。</p> <p>詳細については、P.10-1 の「ノード間テストの使用法」を参照してください。</p>
RegistrationResponseTime_Threshold Exceeded	<p>説明：登録応答時間がノード間テストしきい値を超過しています。</p> <p>トリガー：ノード間テスト。</p> <p>重大度：警告。</p> <p>デバイス タイプ：ルータまたはスイッチ。</p> <p>イベント コード：4003。</p> <p>詳細については、P.10-1 の「ノード間テストの使用法」を参照してください。</p>

表 D-1 Operations Manager がサポートするイベント (続き)

イベント	説明、原因、重大度、およびイベントコード
RepeatedRestarts	<p>説明 : システムが短時間の間に繰り返し再起動しています。Operations Manager は、再起動ウィンドウ内で受け取ったシステム コールド スタートとシステム ウォーム スタートの数を監視することで、このイベントを発行します (Restart Threshold および RestartWindow パラメータを使用)。</p> <p>トリガー : Restart Trap Window の Restart Trap Threshold の超過、または処理されるトラップ (P.B-2 の「処理される SNMP トラップ」を参照)。</p> <p>重大度 : 重大。</p> <p>デバイス タイプ : ホスト、ハブ、ルータ、スイッチ、または光スイッチ。</p> <p>イベント コード : 1020。</p>
Resumed	<p>説明 : Operations Manager は、それ以前に監視が一時停止されていたデバイスまたはコンポーネントの監視を再開します。</p> <p>トリガー : 以前に監視が一時停止されていたデバイスまたはコンポーネントに対して、Detailed Device View でユーザが Resume をクリックし、変更を適用しました。</p> <p>重大度 : 重大。</p> <p>デバイス タイプ : 任意。</p> <p>イベント コード : 1024。</p> <p>詳細については、P.3-25 の「デバイスの一時停止と再開」、P.3-26 の「デバイスコンポーネントの一時停止および再開」および P.17-55 の「変更の適用」を参照してください。</p>
RingBackResponseTime_Threshold Exceeded	<p>説明 : リングバック応答時間がノード間テストしきい値を超過しています。</p> <p>トリガー : ノード間テスト。</p> <p>重大度 : 警告。</p> <p>デバイス タイプ : ルータまたはスイッチ。</p> <p>イベント コード : 4002。</p> <p>詳細については、P.10-1 の「ノード間テストの使用法」を参照してください。</p>
RoundTripResponseTime_Threshold Exceeded	<p>説明 : ラウンドトリップ応答時間がノード間テストしきい値を下回りました。</p> <p>トリガー : ノード間テスト。</p> <p>重大度 : 警告。</p> <p>デバイス タイプ : ルータまたはスイッチ。</p> <p>イベント コード : 4001。</p> <p>詳細については、P.10-1 の「ノード間テストの使用法」を参照してください。</p>

表 D-1 Operations Manager がサポートするイベント (続き)

イベント	説明、原因、重大度、およびイベントコード
SCSIDriveDown	<p>説明：Cisco CallManager 上の SCSI ドライブがダウンしています。</p> <p>トリガー：ポーリング。</p> <p>重大度：重大。</p> <p>デバイス タイプ：メディア サーバ。</p> <p>イベント コード：2060。</p>
ServiceDown	<p>説明：サービスは稼働可能ですが、サービスまたはデバイスの何らかの問題が原因で現在は稼働していません。</p> <p>トリガー：ポーリング。</p> <p>重大度：重大。</p> <p>デバイス タイプ：メディア サーバ。</p> <p>イベント コード：2019。</p>
ServicePartiallyRunning	<p>説明：サービスは稼働可能ですが、サービスまたはデバイスの何らかの問題 (たとえば、CPU リソースの不足) が原因で現在待機中です。</p> <p>トリガー：ポーリング。</p> <p>重大度：警告。</p> <p>デバイス タイプ：メディア サーバ。</p> <p>イベント コード：2007。</p> <p>ApplicationDown も参照してください。</p>
ServiceQualityIssue	<p>説明：Operations Manager が Service Monitor から MOS 違反トラップを受信しました。これは、MOS が Service Monitor に設定されているしきい値を下回ったことを示しています。</p> <p>トリガー：処理されるトラップ (P.B-2 の「処理される SNMP トラップ」を参照)。</p> <p>重大度：重大。</p> <p>デバイス タイプ：コール先に関する Service Quality イベント。デバイス (音声 ゲートウェイ) または電話の可能性があります。</p> <p>イベント コード：8001。</p> <p> (注) このイベントは Service Quality Alert Details 画面に表示されます (P.4-3 の「Service Quality Alerts 画面の使用」を参照してください)。このイベントは、ライセンスされている Service Monitor を保有する場合のみ生成される可能性があります。</p>

表 D-1 Operations Manager がサポートするイベント (続き)

イベント	説明、原因、重大度、およびイベントコード
SoftwareConferenceOutOfResources	<p>説明 : Cisco CallManager に登録されているソフトウェア コンファレンスブリッジがリソース不足です。</p> <p>トリガー : ポーリング。</p> <p>重大度 : 重大。</p> <p>デバイス タイプ : メディア サーバ。</p> <p>イベント コード : 2057。</p>
SRSTEntered	<p>説明 : IP テレフォニー ルータは Survivable Remote Site Telephony (SRST) モードで機能しており、中央の Cisco CallManager の代わりに電話のコール管理を実行しています。WAN リンクがダウンすると、IP 電話の TCP キープアライブ メッセージが Cisco CallManager に到達するのを防ぐため、イベントが生成されます。</p> <p>トリガー : ポーリング (表 18-1 (P.18-3) を参照)。</p> <p>重大度 : 重大。</p> <p>デバイス タイプ : ルータ、スイッチ、または光スイッチ。</p> <p>イベント コード : 9000。</p> <p> (注) このイベントは Phone Activities モニタリング ダッシュボードのアクティビティをトリガーします。</p>
SRSTRouterFailure	<p>説明 : SRST ルータで壊滅的な障害が発生しました。</p> <p>トリガー : 処理されるトラップ (P.B-2 の「処理される SNMP トラップ」を参照)。</p> <p>重大度 : 警告。</p> <p>デバイス タイプ : ルータまたは音声ゲートウェイ。</p> <p>イベント コード : 2071。</p>
SRSTSuspected	<p>説明 : SRST ルータに関連付けられたすべての電話が登録解除されたが、電話と中央の Cisco CallManager との間の WAN リンクはアップしていることを、IP Phone Information Facility が報告しました。</p> <p>トリガー : ポーリング。</p> <p>重大度 : 警告。</p> <p>デバイス タイプ : ルータ、スイッチ、または光スイッチ。</p> <p>イベント コード : 9001。</p> <p> (注) このイベントは Phone Activities モニタリング ダッシュボードのアクティビティをトリガーします。</p>

表 D-1 Operations Manager がサポートするイベント (続き)

イベント	説明、原因、重大度、およびイベントコード
StateNotNormal	<p>説明：ファン、電源、温度センサー、または電圧センサーが正常に動作していません。OutofRange イベントが生成されると、ファン、電源、または温度イベントも生成されます。</p> <p>トリガー：ポーリング。</p> <p>重大度：重大。</p> <p>デバイス タイプ：ホスト、ハブ、ルータ、スイッチ、または光スイッチ。</p> <p>イベント コード：1021。</p>
Suspended	<p>説明：Operations Manager は、デバイスまたはコンポーネントの監視を一時停止します。</p> <p>トリガー：デバイスまたはコンポーネントに対して、Detailed Device View の Suspend をユーザがクリックしました。</p> <p>重大度：重大。</p> <p>デバイス タイプ：任意。</p> <p>イベント コード：1024。</p> <p>詳細については、P.3-25 の「デバイスの一時停止と再開」および P.3-26 の「デバイス コンポーネントの一時停止および再開」を参照してください。</p>
SyntheticTestFailed	<p>説明：個別の模擬テストがアプリケーションで失敗しました。</p> <p>トリガー：ポーリング。</p> <p>重大度：重大。</p> <p>デバイス タイプ：メディア サーバ。</p> <p>イベント コード：2011。</p>
SyntheticTestsNotRun	<p>説明：模擬テストが 10 分以上の間実行されませんでした。サーバ上の CPU リソースが不足している可能性があります。</p> <p>トリガー：STServer によって送信されたイベント (P.B-7 の「その他の識別されていないトラップとイベント」に説明するように、Unidentified Trap バケツトに表示されます)。</p> <p>重大度：情報。</p> <p>イベント コード：2012。</p>
TemperatureHigh	<p>説明：動作温度がしきい値を超過しました。</p> <p>トリガー：Relative Temperature Threshold を超過しました。</p> <p>重大度：重大。</p> <p>デバイス タイプ：メディア サーバ、ルータ、またはスイッチ。</p> <p>イベント コード：2029。</p> <p>OutofRange も参照してください。</p>

表 D-1 Operations Manager がサポートするイベント (続き)

イベント	説明、原因、重大度、およびイベントコード
TemperatureSensorDegraded	<p>説明: 温度センサーから、異常な温度測定値と、Degraded (低下) 状態であることが報告されました。</p> <p>トリガー: ポーリングまたは処理されるトラップ (P.B-2 の「処理される SNMP トラップ」を参照)。</p> <p>重大度: 警告。</p> <p>デバイス タイプ: メディア サーバまたは音声ゲートウェイ。</p> <p>イベント コード: 2030。</p>
TemperatureSensorDown	<p>説明: 温度センサーから、異常な温度測定値と、Failed (障害) 状態であることが報告されました。</p> <p>トリガー: 処理されるトラップ (P.B-2 の「処理される SNMP トラップ」を参照)。</p> <p>重大度: 重大。</p> <p>デバイス タイプ: メディア サーバまたは音声ゲートウェイ。</p> <p>イベント コード: 2031。</p>
TooManyFailedConfidencTests	<p>説明: 多数の模擬テストが失敗しました。</p> <p>トリガー: 模擬テストの許容値のしきい値を超過しました。</p> <p>重大度: 重大。</p> <p>デバイス タイプ: メディア サーバ。</p> <p>イベント コード: 2032。</p>
TooManyInboundPortsActive	<p>説明: アクティブ Cisco Unity 着信ポートのパーセンテージがしきい値を超過しました。</p> <p>トリガー: Active Inbound Ports Threshold を超過しました。</p> <p>重大度: 重大。</p> <p>デバイス タイプ: メディア サーバ。</p> <p>イベント コード: 2043。</p>
TooManyOutboundPortsActive	<p>説明: アクティブ Cisco Unity 発信ポートのパーセンテージがしきい値を超過しました。</p> <p>トリガー: Active Outbound Ports Threshold を超過しました。</p> <p>重大度: 重大。</p> <p>デバイス タイプ: メディア サーバ。</p> <p>イベント コード: 2044。</p>
TooManyUnityPortsActive	<p>説明: アクティブ ポートのパーセンテージがしきい値を超過しました。</p> <p>トリガー: Active Ports Threshold を超過しました。</p> <p>重大度: 重大。</p> <p>デバイス タイプ: メディア サーバ。</p> <p>イベント コード: 2042。</p>

表 D-1 Operations Manager がサポートするイベント (続き)

イベント	説明、原因、重大度、およびイベントコード
TotalTimeUsedThresholdExceeded	<p>説明 : すべてのメールボックスにおける、起動メッセージおよびその他のメッセージに使用された合計時間 (分単位) が Total Time Used Threshold を超過しました。</p> <p>トリガー : Total Time Used Threshold を超過しました。</p> <p>重大度 : 重大。</p> <p>デバイス タイプ : メディア サーバ。</p> <p>イベント コード : 2047。</p>
TranscoderConferenceOutOfResources	<p>説明 : Cisco CallManager に登録されているトランスコーダがリソース不足です。</p> <p>トリガー : ポーリング。</p> <p>重大度 : 重大。</p> <p>デバイス タイプ : メディア サーバ。</p> <p>イベント コード : 2055。</p>
Unresponsive	<p>説明 : デバイスが ICMP 要求または SNMP 要求に応答しません。考えられる原因は、次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> • システムの場合 : ICMP ping 要求と、デバイス タイムアウトに対する SNMP クエリが応答を受信しませんでした。 • SNMP エージェントの場合 : デバイス ICMP ping 要求は正常に実行されましたが、SNMP 要求が応答を受信できずタイムアウトになりました。 <p> (注) システムへの唯一のリンク (たとえば、インターフェイス) がダウンした場合にも、Unresponsive としてシステムに報告されることがあります。</p> <p>トリガー : ポーリング。</p> <p>重大度 : 重大。</p> <p>デバイス タイプ : ホスト、ハブ、ルータ、スイッチ、光スイッチ、メディアサーバ、電話アクセス スイッチ、音声メール ゲートウェイ、または音声ゲートウェイ。</p> <p>イベント コード : 1022。</p>

表 D-1 Operations Manager がサポートするイベント (続き)

イベント	説明、原因、重大度、およびイベントコード
VoicePortLostContactWithCluster	<p>説明 : Cisco CallManager クラスタに音声ポートが登録されていません。</p> <p>トリガー : ポーリング。</p> <p>重大度 : 重大。</p> <p>デバイス タイプ : 音声ゲートウェイまたは音声メールゲートウェイ。</p> <p>イベントコード : 2036。</p>
VoicePortOperationallyDown	<p>説明 : 音声ポートの動作状態が正常ではありません。</p> <p>原因 : ポーリング。</p> <p>重大度 : 重大。</p> <p>デバイス タイプ : 音声ゲートウェイ。</p> <p>イベントコード : 2037。</p>

